

contents

- 03 ふれあいサロンで今日から始めるフレイル予防!!  
第3弾 社会参加編
- 06 やとみ桜まつり
- 08 二十歳のつどい
- 10 令和7年度分の福祉タクシー料助成利用券  
および給食サービス利用券の交付を  
3月26日(水)から開始します
- 11 地域づくりと協働の講演会
- 12 やとみ青空市 & やとみ青空市週間
- 13 TOPICS
- 16 暮らしの情報
- 19 行事予定カレンダー
- 20 まちの話題
- 22 図書館だより
- 23 ガイドボランティアが体験した伊勢湾台風  
市長の部屋
- 24 スポーツNEWS
- 25 子どもは宝 やとみのたから  
来て見て遊んで 大藤児童館
- 26 SUKUSUKUPLAZA
- 27 保健センターだより

**お詫びと訂正**  
 広報やとみ2月号14ページ「上水道の基本料金を  
 免除します」というお知らせの中で、海部南部水道企  
 業団の連絡先に誤りがありましたのでお詫びして訂  
 正いたします。  
 誤：32-1111 正：32-3111

各記事に掲載の **ID** (7桁の数字)を、  
**市ホームページ右上**の  に  
 入力すると、該当記事の **リンク**が表示されます

**今月の表紙**  
 1月12日(日)に開催された二十歳のつどいです。8、9  
 ページで、詳しい様子などを紹介していますので、ぜひご  
 覧ください。

問い合わせ先(市外局番 0567)

**市役所** ☎65-1111 ☎67-4011  
 (弥富市前ヶ須町南本田 335 番地)

- 1階 市民課、保険年金課、福祉課  
介護高齢課、児童課、会計課
- 2階 税務課、収納課、環境課、産業振興課  
土木課、都市整備課、下水道課
- 3階 健康推進課  
(保健センター・子育て世代包括支援センター)
- 4階 総務課、財政課、人事秘書課、企画政策課  
防災課、市民協働課、学校教育課
- 5階 議場および議会事務局、監査委員事務局
- 6階 議会傍聴席、展望休憩スペース

**弥富まちなか交流館(市役所本庁舎南側)(月曜休館)**  
 (弥富市前ヶ須町南本田 347 番地)

- 1階 観光課(☎65-1106)(☎65-4355)  
歴史民俗資料館(☎65-4355)(☎65-4355)
- 2階 図書館(☎65-1117)(☎66-1038)

**十四山支所** ☎52-2111 ☎52-3276  
 (弥富市神戸三丁目 25 番地)

- 1階 十四山支所 支所グループ

**総合社会教育センター(月曜休館)**  
 ☎65-0002 ☎65-1777  
 (弥富市前ヶ須町野方 802 番地 20)

- 1階 生涯学習課

各種施設	
鍋田支所	☎68-8001
総合福祉センター	☎65-8103
十四山総合福祉センター	☎52-3800
いこいの里	☎69-1600(日月曜、祝日休館)
TKE スポーツセンター	☎52-2110(月曜休館)
白鳥コミュニティセンター	☎67-6021(月曜休館)
南部コミュニティセンター	☎68-3919(月曜休館)
同報無線確認電話	☎65-8517
※臨時放送の確認ができます。	

**今月の納税など**  
 介護保険料 6期  
 《納期限：3月31日(月)》

<b>市の人口 と 世帯数</b>	人口	43,481人(-44)
	男	21,902人(-17)
	女	21,579人(-27)
	世帯	19,045(-2) (令和7年2月1日現在)



ふれあいサロンで  
 今日から始める  
**フレイル予防!!**  
 第3弾  
**社会参加編**

☎市役所介護高齢課(内線174・175)



1月号と2月号で体の健康に関するフレイル予防についてお伝えしてきましたが、フレイル予防には、体の健康だけでなく、心の健康も大切です。心の健康を保つためには、「社会参加」が非常に重要な役割を果たします。地域の活動や交流の場に積極的に参加することで、心が元になり、生活がさらに豊かになります。今回は、そんな「社会参加」が気軽にできるふれあいサロンについてご紹介します。

新しい友達  
がほしい!

ちょっと  
話がしたい!

体を  
動かしたい!

**ふれあいサロンとは?**

高齢者の生きがいや社会参加、健康づくり、閉じこもり防止を目的に講話や軽体操、茶話会、レクリエーション、小物づくりなどの活動を定期的に開催し、楽しく気軽に交流、誰でも「歩いて行ける集いの場」です。

にこにこサロン・下之割 代表 服部 典子さんに **インタビュー!**

**Q** にこにこサロン・下之割を設立されたきっかけはなんですか?

**A** 民生委員・児童委員として活動する中で、地域のつながりが弱まり、一人暮らしの高齢者や子育て中の親などが孤立しがちである現状を強く感じていました。「地域をもっと良いまちにしたい」という思いから、誰もが気軽に集まり、世代を超えた交流や支え合いが生まれる場所を作りたいと考え、ふれあいサロンを設立しました。

**Q** 設立してよかったと思うところを教えてください

**A** ふれあいサロンとは、生活の中で分らないことを気軽に聞ける場であり、地域の知恵や経験を共有することで新たな知識を得られる場所だと考えています。ただ集まるだけでなく、そこで得た知識を日々の生活に活かし、知恵へと変えていけるのがこのサロンの魅力です。また、世代や立場を超えて人と人がつながることで、心の支えや安心感を得られる温かなコミュニティでもあります。

**代表/  
服部 典子さん**

活動歴 / 約7年  
 元・現民生委員と  
 共に若いスタッフの  
 協力を得て、活動